＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■■■　**（一社）日本家政学会　家族関係学部会 メールマガジン　No.1　■■■**

**Council on Family Relations, Japan Society of Home Economics**

**2017. 2.22発行**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　発行：家族関係学部会事務局

http://kazokukankeigaku.jp

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

家族関係学部会メールマガジンの第1号をお送りいたします。家族関係学部会ではICTの利活用を促進し、部会員への多様な情報発信および迅速な情報提供を行い、部会活動の活性化と円滑な部会運営を図りたいと考えております。本メルマガには2017年2月15日発行の「2016年度 第2号 家族関係学部会ニューズレター」（簡略版）を掲載します。会員の皆さまには、本ニューズレターの全体版も郵送されます（家族関係学部会長　佐藤宏子）。

＊＊＊＊＊　**今号の内容**　＊＊＊＊＊

■ 部会長・庶務（会員管理担当）より

■ 部会長より

■ 庶務（会員管理担当）より

■ 編集委員会より

■ 会計より

■ 第37回家族関係学セミナーのご案内

■ 日韓学術交流より

■ 事務局からのお知らせとお願い

■ **部会長・庶務（会員管理担当）より**

●セキュリティおよびパフォーマンスの向上のため、部会のICT対応について一元化して業者委託することにいたしました。このため、部会員のメーリングリストを作成しメールマガジンを開始するとともに、部会事務局のメールアドレスおよびホームページのURLを変更いたします。詳細は下記のとおりですので、お間違えのないよう、ご注意ください。

●メーリングリストの作成・メールマガジン配信について

2016年６月24日発行のニューズレター郵送時に会員情報の問合せを同封し、部会員の皆様にメールアドレス等の登録をお願いしました。登録いただいたメールアドレスからメーリングリスト(ML)を作成し、メールマガジン(メルマガ)を配信いたします。第一回目のメルマガ配信は、２月22日（水）にニューズレター（簡略版）を一斉送信します。２月22日(水)にメルマガを受信できなかった部会員は、下記の家族関係学部会事務局宛に連絡し、登録を希望されるメールアドレスをお知らせください。

現役員会の任期期間は、MLと郵送を併用しながら、部会員にメールアドレスの登録を呼びかけ、メルマガやホームページでの部会員への情報発信を徐々に進めていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●家族関係学部会事務局メールアドレスの変更について

　家族関係学部会事務局メールアドレス（部会HP等に掲載し、各種お問い合わせ等にご利用いただいているメールアドレス）が、２月１日から下記に変更されました。お間違えのないようご注意ください。

＜旧アドレス＞ kazokukankeigaku★freeml.com

　　＜新アドレス＞ inquiry★kazokukankeigaku.jp（２月１日から変更）

　　　　　　　　　 　※上記の★を＠に置き換えてください。

●ホームページのURL変更について

部会ホームページのURLが２月１日に変更されました。

＜ホームページの新URL＞ http://kazokukankeigaku.jp

なお、旧URL（http://www.kazokukankeigaku.org/)には「ホームページURL変更のお知らせ」を半年間程度掲載し、新URLへの誘導を行っております。旧URLを「お気に入り」等に登録されている部会員は、変更をお願いいたします。

新ホームページは月1回程度の更新を予定しておりますので、部会員の皆さまの情報提供と活用をお願いいたします。

■ **部会長より**

●『家族を読み解く10章』（仮タイトル）の出版が決定しました。

「本の出版事業」は（一社）日本家政学会刊行委員会の要請を受けて、家族関係学部会が中心となって取り組んでいます。本事業は旧役員会から引き継ぎ、2016年10月からは編集代表を久保桂子先生、編集委員を宮坂靖子先生、山根真理先生、佐藤宏子が務め、丸善出版株式会社と話し合いを重ねてきました。この度、『家族を読み解く10章』（仮タイトル）の出版が正式に決定しました。編集委員会では2018年９月の刊行に向けて、目次および執筆者の検討を進めており、５月には執筆者への依頼を行う予定です。部会員の皆様には、執筆、教科書や参考図書としての利用にご協力いただきたいと思います

●「家族・家庭生活アドバイザー準備幹事」を細江容子先生に委嘱します。

日本家政学会では「家族・家庭生活アドバイザー（仮称）検討委員会」を設置して、「家族・家庭生活アドバイザー」（仮称）の資格化に向けた検討をしています。現在、家族関係学部会では黒川衣代先生に「家族・家庭生活アドバイザー準備委員」をお務めいただいておりますが、黒川先生は来年度サバティカルのため、部会役員の任期期間が2016年10月～2017年10月となっています。そこで、2017年10月～2018年10月について、家族関係学部会規約第４条６に則り、細江容子先生に「家族・家庭生活アドバイザー準備幹事」を部会長より委嘱します。現在、細江先生は黒川先生とともに日本家政学会から「家族・家庭生活アドバイザー（仮称）検討委員会委員」を委嘱（委員会名簿の所属：家族関係学部会）されています。

■ **庶務（会員管理担当）より**

●ご住所・ご所属の変更、入退会のご希望については、下記までご連絡ください。

●2017年度から学生会員の年会費が減額となります。会員区分に変動があった場合（例えば、学生会員から正会員へ）は、お手数ですが下記までご連絡ください。

●情報提供のお願い

　下記４人の方の連絡先が不明となっております。連絡先の情報をお持ちの方は下記までご連絡ください。

　　　連絡先不明者：安珊珊、石本与恵、曾璟蕙、内藤直子（敬称略）

●バックナンバーの購入について

「家族関係学」は１冊2,000円で購入できます。購入希望の方は、下記までお知らせください。

〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 ノートルダム清心女子大学　山下美紀

Tel：086-252-2142 Fax：086-252-5145

E-mail : inquiry★kazokukankeigaku.jp（家族関係学部会事務局）

　　　　　　　　※上記の★を＠に置き換えてください。

■ **編集委員会より**

●『家族関係学』投稿論文の募集

『家族関係学』No.36への投稿原稿を募集いたします。多くの会員のみなさまから力作が寄せられますことを期待しています。投稿の締め切りは2017年3月31日（金）＜＊消印有効＞です。投稿規定および執筆要項は、『家族関係学』No.35の付録部分もしくは家族関係学部会ホームページでご確認ください。とくに、分量オーバーの投稿原稿は受理できない場合がありますので、くれぐれもご注意ください。具体的には、本誌執筆要項第1項で、「A4版用紙に40字×30行で印字する」となっていますので、この書式で17ページ（文章だけの場合）までに収まっていないと受理できない場合があります。図表がつく場合は、その分量に応じ上記の文章量はさらに制約されることになります。投稿先は以下の通りです。

〒448-8542　刈谷市井ヶ谷町広沢１　愛知教育大学家政教育講座　山根真理研究室気付

家族関係学部会編集委員会　　Tel：0566-26-2479　Fax：0566-26-3410

E-mail：myamane★auecc.aichi-edu.ac.jp（問い合わせ先）

　　　　　　　　　　※上記の★を＠に置き換えてください。

**●**書評・文献紹介の対象となる図書情報の募集

書評・文献紹介の対象となると思われるご著書等がありましたら、以下の宛先まで、書誌情報【著者名・編者名、書名、発行年月日、発行所、価格、執筆部会員名】をE-mailでご連絡ください。発行期間が、2016年5月1日から2017年４月30日までのものを対象とします。書評・文献紹介の原稿締め切りは、2017年5月2日（火）です。

|  |
| --- |
| 〈新刊図書情報の連絡先〉  〒168-8508　東京都杉並区大宮2-19-1　高千穂大学 吉原　千賀　宛  [E-mail : yoshihara★takachiho.ac.jp](mailto:E-mail%20:%20yoshihara@takachiho.ac.jp)  ※上記の★を＠に置き換えてください。 |

●J-STAGE申請について

　昨年度の役員会より仕事を引継ぎ、J-STAGE申請に向けて準備を進めています。今年３月に申請予定です。

■ **会計より**

2016年度および過年度の年会費を未納の方には、すでに振込用紙を送付しております。３月17日(金) までにお振り込みください。会計の都合上、期日厳守でお願いいたします。

また、2017年度より学生会員の年会費が減額となります（正会員4,000円、学生会員2,000円）。2017年度に学生会員として入金を希望される方は、学生証の写しを下記までお送りください。郵送、FAX、画像のメール添付などいずれの方法でもかまいません。提出期限は2017年４月１日から５月31日です。なお、学生会員の場合は２年分の会費を前納することはできません。

ご不明の点がございましたら、下記までご連絡ください。

年会費振込先：（郵便振替）00310-6-30229　家族関係学部会

〒333-0831 川口市木曽呂1511 川口短期大学　井上　清美

Tel：048-294-1963 Fax：048-294-3755

E-mail : inquiry★kazokukankeigaku.jp（家族関係学部会事務局）

※上記の★を＠に置き換えてください。

■ **第37回家族関係学セミナーのご案内**

第37回家族関係学セミナーは、京都教育大学の杉井潤子を実行委員長として、京都市内の観光地である嵯峨嵐山で開催します。京都は多くの観光客が訪れ、ホテルが取りにくく、価格も高騰していることから、皆さまには宿泊先のご心配をいただかなくてすむように、研修センターを全館貸し切りました。新しい取り組みとして全員が宿泊を伴う一泊二日の合宿形式のセミナーを計画しました。寝食をともにすることによって、セミナーの機会を積極的に活用し、会員の皆さまの交流がますます進むことを願っております。下記の日程をご予定くださいますようお願いいたします。

❀＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋❀

日　程：2017年10月21日（土）～22日（日）

会　場：ホテルビナリオ嵯峨嵐山（社会福祉法人全国手話研修センター「コミュニティ嵯峨野」）　京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4

アクセス：京都駅からJR山陰線普通15分・快速12分で「嵯峨嵐山」駅下車

徒歩1分

❀＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋❀

なお、今後のスケジュールですが、6月発行の「2017年度 第1号 家族関係学部会ニューズレター」でセミナー参加募集をいたします。現在のところ、一般会員3,000円（参加費）＋1泊２食16,000円（ホテル実費）、学生会員2,000円（参加費）＋1泊２食14,000円の予定です。7月末締め切りで自由報告の募集をおこない、8月末締め切りで参加受付（参加費および宿泊費をまとめて納付）をします。奮ってご参加ください。

■ **日韓学術交流より**

2017年は、日韓学術交流活動として部会員1名を韓国家族関係学会(KAFR)秋大会に派遣します。KAFR秋大会は、毎年11月上旬に開催されていますが、テーマ、場所等についての詳細は今後、情報が分かり次第ホームページに掲載し、またメルマガでもお知らせいたします。派遣者は自薦・他薦によって募り、役員会で決定されます。渡航費は部会から支給されますので、部会員のみなさま、ふるってご応募くださいますよう、よろしくお願いいたします。

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

* **事務局からのお知らせとお願い**

━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━

●家族関係学部会では、部会事務局のメールアドレスおよびホームページのURLの変更、メルマガ配信を行います。ご確認いただき、変更をお願いいたします。

部会事務局の新アドレス：inquiry★kazokukankeigaku.jp

ホームページの新URL： http://kazokukankeigaku.jp

メールマガジン配信アドレス：info★kazokukankeigaku.jp

※上記の★を＠に置き換えてください。

●家族関係学部会では、メーリングリストやホームページでの情報発信を進めております。住所、E-mail アドレス、所属先等を変更された場合、メルマガを受信できていないとお気づきの際は、お手数ですが部会事務局までご連絡ください。

●本メルマガへのお問い合わせ、配信依頼は部会事務局までお願いいたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【発行・編集】　家族関係学部会事務局

＜家族関係学部会事務局＞

〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 ノートルダム清心女子大学　山下美紀

Tel：086-252-2142 Fax：086-252-5145

E-mail : inquiry★kazokukankeigaku.jp（家族関係学部会事務局）

※上記の★を＠に置き換えてください。